



夏休み「ちょっとがんばればできそうなこと」にチャレンジを!!

校長 木下 幹 司

1学期の終業式で、私は子どもたちに次のように話しました。

それは、この夏休みに、「ちょっとがんばればできそうなこと」にチャレンジして、やりきろうということです。これは、一見簡単そうに思えますが、実はそうではありません。

「ちょっとがんばればできそうなこと」って何でしょう？これに気付くためには、自分のことを正確に知っていなければなりません。ところがこれが案外難しい。子どもに任せっ放しにしておくと、その子が苦労しないでできることだったり、どう考えても無理な内容だったりするからです。そこで、お家の方の出番です。お子さんと話し合い、「ちょっとがんばればできそうなこと」を決めます。そしてそれに全力でチャレンジさせます。お家の方は、その子が経験すると思われる困難を予測し、自力で回避する方法を教え、ひたすら陰から見守り、サポートに徹します。

子どもたち自身が、自分で活動を決め、困難を乗り越え、そしてやり遂げて初めて「生きる力」が身につくのではないのでしょうか。もちろん、子どもですからたくさん失敗します。でも、子どもは何度も失敗を重ねる内に成長するものです。小学生の頃から、このような練習を積んでおくと、近い将来、進路決定などの時、必ず役立ちます。そこで、「ちょっとがんばればできそうなこと」に、私もチャレンジしてみます。2学期、今よりさらに成長した皆さんに会えるのを、私は楽しみにしています。地域・保護者の皆様、1学期間ありがとうございました。

社会見学・総合的な学習ア・ラカルト

みどり公園まで遠足に(1年)	それいけ神田探検隊(2年)	栄養教諭の授業(3年)
		
エコリ(清掃センター)見学(4年)	めざせお米博士(5年)	奈良・京都への修学旅行(6年)
		

自分の足で地域を歩き、地域の方から、地域のことを学ぶ神田学習は、子どもたちの「生きる力」の育成に役立っています。この活動で身に付けた力を、これからの生活に生かしていきたいものですね。

令和元年度 神田小学校の1学期



入学式受付風景



福祉実践教室



入学式の朝



令和初のギネス大会



読み聞かせボランティア発足



ダスキンお掃除教室

保護者の皆様へ

- 自転車による加害事故が増えています。交通ルールを守り、安全運転を心がけましょう。自転車損害賠償保険等に参加すると安心です。
 - 個人情報に注意しインターネットやSNS等を正しく使いましょう。知らない人と連絡をとったり直接会ったりすることは、危険です。
 - 悩んだり困ったりした場合には、絶対に一人で抱え込まないで家族や学校の先生に相談しましょう。電話相談窓口でもかまいません。
- 「子どもSOS ほっとライン24」

※子どもや保護者等がいじめの問題や子どものSOSについて相談ができる、夜間、休日を含めた24時間体制での電話相談です。

電話番号は、0120-0-78310 または 052-261-9671 です。

かんちゃん日記



6月6日より、教室内の気温が28℃を上回る場合、クーラーを使用することができるようになった。教室は快適になったが、外気温との温度差が激しくなるため、その点での注意も必要である。梅雨が明けるとさらに気温が高くなる可能性が心配される。今年から作手の野外教育活動も1泊2日の日程に短縮されたが、子どもたちの健康対策に一層注意を図る必要がある。今年も課外クラブの活動は、子どもたちの安全を考慮して午前中とし、WBGTの指数が高くなった時点で活動を中止、全課外クラブの子どもたちを同時刻に下校させる予定である。

「学校だより」のカラー版は、本校ホームページ (<http://www.kanda-e.ed.jp/>) でご覧いただけます。